

北海道情報大学 広報誌 となかまど

2017 (H29) 年 2 月 20 日 発行

VOL
67

建学の理念・使命・教育目的
学長に何でも聞いてちょう！

保護者と教員との懇談会

江別署の自転車盗難防止に
デザインで協力

HIUポスターデザインコンテスト表彰式

先端経営学科 女子会

日中文化交流サロンに参加して

大学院からの報告

ふらっとルーム イベント報告

保健センターより

この先生の裏の顔

秋の食生活改善運動 1 コイン朝食！

2017年度の HIU カレンダーができました！

ゼミ紹介

公開講座 終了報告

学生の叫び

大学主要行事など

となかまど編集隊

北海道情報大学 広報誌 ななかまど

2017 (H29) 年 2 月 20 日

CONTENTS — もくじ

VOL. 67

01	表紙
02	目次 北海道情報大学紀要 28-1
03	建学の理念・使命・教育目的
04-05	学長に何でも聞いてちょう！ Vol.5 学長と学生の対談
06	保護者と教員との懇談会
07	江別署の自転車盗難防止にデザインで協力
08	HIUポスターデザインコンテスト表彰式
09	先端経営学科 女子会 先端経営学部 准教授 松本紗矢子
10	「日中文化交流サロンに参加して」 経営情報学部 教授 玉置重俊
11	大学院からの報告
12-13	ふらっとルーム イベント報告
14	保健センターより 柳沢佳子
15	この先生の裏の顔 第9回 情報メディア学部 教授 守 啓祐
16	秋の食生活改善運動 「1コイン朝食！」
17	2017年度のHIUカレンダーができました！
18-19	ゼミ紹介 先端経営学科 明神ゼミ 医療情報学科 清水ゼミ 情報メディア学科 宮西ゼミ システム情報学科 渡部ゼミ
20-21	平成28年度 北海道情報大学 公開講座 終了報告
22	学生の叫び 大学4年生に聞く～もし大学1年生に戻れるなら～
23	大学主要行事など〈7月1日～1月31日〉
24	ななかまど編集隊 Vol.67

北海道情報大学 紀要 28-1

北海道情報大学紀要（英：Memoirs of Hokkaido Information University）は、北海道情報大学が定期的に発行する学術雑誌です。紀要発行の意義は、研究発表の場を確保することにあります。年2回紀要を発行しており、内容は、論文のほか、解説、研究ノート、報告などを掲載しています。本学の教員が研究者として日常取り組んでいる研究テーマをここに掲載いたします。また、内容をご覧になりたい方は、ウェブサイトでご覧いただけますので、右記の URL からご覧ください。

《 論 文 》

- HIU-NET における利用者認証基盤の構築
学内向け情報システムの利用者認証基盤
中島 潤
- 集合間の距離に基づくクラスタの分布を用いた重み付きカーネル
k-平均法の初期クラスタ探索法
柳 信一
- 植民地朝鮮における愛国婦人会
— 韓国併合から満州事変開始まで —
広瀬 玲子
- 小学生の基本的な生活習慣の確立に関する調査研究
～自己指導能力の育成を目指して～
五浦 哲也
- アメリカ英語とイギリス英語の慣用語の相互浸透について
— オンライン・コーパスを活用して —
伊藤 一正

《 研究ノート 》

- 江別市の歴史的建造物の空撮によるデジタルアーカイブ化と LOD による情報発信
長尾 光悦 斎藤 一
- コンピテンシーに着目した学習ポータルサイトと連動する育成ゲームの開発
斎藤 一 広奥 暢 森川 悟 前田 真人
- 感情語辞書と位置情報付きツイート分析に基づいたアプリケーション「EmoNavi」の観光利用の検討
斎藤 一 横川 祥司

《 報 告 》

- 北海道江別市における歴史的建造物の活用に関する研究 デザイン思考に基づく江別市を盛り上げる二次元アイドル創成事業
斎藤 一



http://www.do-johodai.ac.jp/kiyou/kiyou_28_1.html

建学の理念・使命・教育目的

建学の理念

「情報化社会の新しい大学と学問の創造」

北海道情報大学は、平成元年に我が国の情報化社会の黎明期に情報教育の新しい扉を拓いた、学園創立者松尾三郎博士によって、「情報化社会の新しい大学と学問の創造」を建学の理念として開学した大学です。

本学の使命・目標

IT社会の到来を告げる国際情報化の幕開けに先駆け、「情報」を大学名に取り入れて開学した北海道情報大学は、「産学協同の精神の下、豊かな国際性、創造力ある人間性を涵養し、実学に裏付けられた実践的な専門教育を通して、我が国の国際情報通信社会の進展に貢献する高度情報通信技術者を育成する」ことを使命としています。

本学は、北海道開拓のシンボル・野幌原生林の豊かな自然につつまれたキャンパスを研究・教育の創造的なふれあいの場として、あるいは先端的な通信教育により全国に展開されている学びの場において、「情報」を核にその応用範囲を広げていく「情報の総合大学」としてIT社会の発展に寄与するために、以下のような機能を果たすことを目標としています。

- ・情報を核とする高度な専門職業人養成機能
- ・国際性と豊かな人間性を育む教養教育機能
- ・情報に関わる通信教育の拠点機能
- ・地域貢献・産学連携機能

教育目的

21世紀において、われわれを取り巻くすべての社会構造は今やIT抜きでは成り立ちません。このような状況に鑑み、本学の教育では、明日の高度情報通信社会の担い手にふさわしい情報技術と知識、およびそれを支える幅広い教養と各種専門分野にまたがる知識の習得に裏打ちされた高度IT技術者を育成することを目標に掲げています。また、国際情報化に適応できる国際性豊かな人材、情報に付加価値を生み出す幅広い教養、感受性、モラル、コミュニケーション能力を備えた人間力に優れた人材を育成することを目指しています。

- ・生涯にわたって自ら主体的に学ぶ力を育成する自己啓発教育
- ・IT社会に役立つ高度な情報技術と専門知識を身につける実践教育
- ・国際感覚やモラルなど豊かな人間性を養う人格教育
- ・コミュニケーションとプレゼンテーション能力を涵養する自己表現啓発教育
- ・自ら問題を見つけ出し、その解決のために自分で工夫できる問題発見・解決能力育成教育
- ・知識のみではなく生きるための知恵を啓発する全人教育

今回で5回目の”学長に何でも聞いちゃおう”ですが、今回は私山田が担当します。
とてもゆるく始まりましたが、終始和やかなムードでお話しさせていただきました。



今回参加した学生



情報メディア学科
メディアデザイン専攻3年
山田 優美菜



情報メディア学科
メディアテクノロジー専攻3年
庄司 汐里



先端経営学科
3年
山田 雅俊



情報メディア学科
メディアデザイン専攻4年
山浦 征人



システム情報学科
3年
松平 卓実



医療情報学科
3年
藤井 佑気

懇談会スタート！

山浦「学長、来年度から学科増えるって本当ですか？」

学長「学科は増えないよ。そのかわりに専攻が増えるんだ。医療情報学科に“臨床工学専攻”ができるんだ。」

山浦「道内で僕たちの大学だけって聞きました。」

学長「もともと専門学校はあるんだ。臨床工学といえば、人工心肺や人工透析などの装置の操作やメンテナンスを扱う技術で、それには国家資格がいる。専門学校とは違う大学でしか学べない高度な知識や教養もある。それが現場では求められてるんだ。これからは、情報通信を使うことで遠隔地に住んでる人にも使いやすくなる。そういったネットワークと医療が結びつけばもっと高度なことができるよね。」

全員：うなずく

学長「藤井くんは医療情報学科かい？ゼミはだれ先生だい？」

藤井「はい。そうです。ゼミは佐藤浩樹先生のところですよ。」

学長「どうだい佐藤先生は？」

藤井「すっごくいいです！！」

全員：笑い

藤井「将来のことを考えてくれているところがいいです。」

全員：へー！

学長「たとえばどういうところ？」

藤井「就職したときに役立つプレゼンの仕方やパワーポイントの作り方も丁寧に教えてくれてとても役立ちます。」

最新家電について

山田（優）「健康に気を使っているんですね？」

学長「そうなんだ。アプリで簡単に健康管理できるからとても便利だよ。」

—学生にアプリを見せる—

全員：おおお！すごい！

学長「何を食べてどの位カロリー摂取したとか細かくチェックしたりね。そういえば最近デニッシュブレッドにはまってるんだが知ってるかい？」

全員：デニッシュブレッド？

—カメラ担当江良が画像を見せる—

全員：あー！（食パン型のデニッシュ生地のパンです。）

山田（優）「これよく食べます！」

学長「それをトースターで焼くんだけど、最近20年近く使ってたトースターが壊れてね。新しく買ったトースターがすごくいいんだ。このトースターでパンを焼くと表面はこんがり中はソフトな感じで出来立ってって感じで美味しい。」

山田（優）「あっバルミューダですか？あの水蒸気とかで加熱する・・・」

学長「そうそれ！うちの奥さんがすごく気に入ってるみたい(笑)。パンってこんなおいしかったっけっていうくらい。」

山田（雅）「同じシリーズの炊飯器とかもテレビで見えていいなって思ったんですけど、けっこう値段高いですよな(笑)」

学長「そうだね(笑)。でも高くても20年大事に使えればいいよね。いいものを長く使うことも必要だと思うよ。」

全員：うなずく

人生の楽しみ方

学長「問題を解決することで大事なことなんだと思う？」

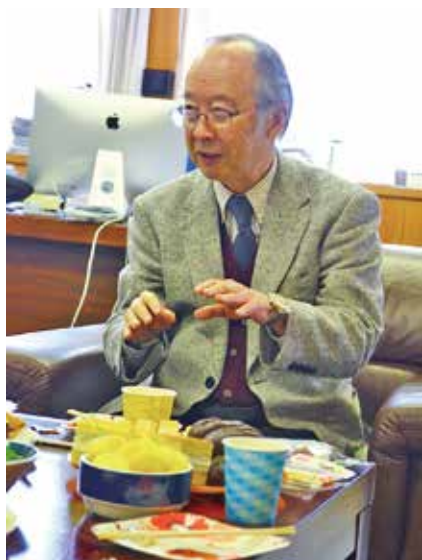
全員：うーん・・・(悩む)

学長「問題を解決するために必要なのはパッションだ。これがあれば、大変なことでもやりたいことがあれば乗り越えられるし、人生を楽しめる。それには、まず大学に入ってから自分のやりたいことを見つけることが、幸せになる近道だよ。どっちみち何やっても大変なんだから！」

庄司「そうですね(笑)」

学長「だったら自分の好きな仕事をやる方がいいよね。」

松平「そう思いますね。」



企業の e-ラーニング

学長「大学に入ればいろいろな学力の学生たちがいるよね。それを解決したいと思って、それが今の POLITE につながるんだ。今 e-ラーニングシステムってすごく当たり前になってきているよね。」

山田(優)「私のアルバイト先でも新商品が発売されたりすると、その製品を学ぶために社員の教育として e-ラーニングを使ってやっているそうです。」

学長「企業では結構前から始めてるよね。e-ラーニングの方が教育にお金がかからないし、遠隔地でもできるし効率がいい。今じゃやってない方が珍しくなってきたね。」

松平「大学の提携企業の SED も e-ラーニングを導入してますよね。前に見せてもらいました！」

学長「君いろいろ知ってるね(笑)」

全員：笑い

松平「僕のアルバイト先が MEC なんです！ e-ラーニングのコンテンツのお手伝いをしてるので知ってました。」

学長「ああ、そうだったのか！」

話題の大統領

庄司「話は変わりますが、アメリカのトランプ大統領、話題になってますが、どう思いますか？」

学長「批判はされてるが、彼は本質をついていると思う。アメリカの大統領で、選挙に勝ってから 10 日足らずの間に国家安全保障の会議をしたのはここ最近ではないそうだ。オバマ政権時代にルーズだった部分を彼はいち早く対応したと云われている。彼はアメリカにとってのテロの危険性を理解していると思うよ。」



庄司「テレビではあまりそういうの報道されないですよ。」

学長「日本にとっていいこともある。日本は在日アメリカ軍の費用を十分に負担していないとトランプ大統領は云っているけど、それは表面的な話。だってアメリカの若者を日本に送り込んでいるよね。そこで命を失うこともあるかもしれないから、日本はもっと自分の国を自分で守ることをしっかり考えろってトランプ大統領は言いたんだよ。当たり前だよ。アメリカの軍人たちにも家族がいるんだ。それをわからないと！」

山田(優)「確かにそうですね。」

全員：うなづく



座談会を終えて

今回初めて座談会に参加し、記事を書かせていただきました。最初は学長とお話するのはとても緊張していました。他の学部生たちも緊張しているのがわかり同じなんだと思いました。ですが、お話してみるととても優しくて熱く大学の未来を語っている姿に感動しました。

美味しいごはんデザートまでいただきながら楽しくお話することができました！あっという間に 2 時間以上経っていました。学長、お忙しい中ありがとうございました！！

保護者と教員との懇談会が行われました

平成 28 年 10 月 22 日 (土)

平成 28 年度の保護者と教員との懇談会を、本学において 1 年生と 3 年生の保護者を対象に、全体会、学年毎の懇談会及び個別面談の 3 部構成で実施いたしました。

全体会では、富士学長より「情報化社会の新しい大学と学問の創造」、「学生の成果」、「国際化戦略とグローバル人材の育成」、「教育イノベーションの推進」、「主体的学びへ導くための実行プラン 2016」、「CANVAS」、「学生として守るべききまり」、「きらりと光る地方の中小規模私立大学等の取組の例」について、説明がありました。

学年毎の懇談会では、1 年生には、明神就職部長より学生の就職について、穴田教養部長より教育目標につい

ての説明があり、その後、各クラス担任との個別面談が行われました。また、3 年生には、渡部研究科長より大学院について、明神就職部長より学生の就職活動についての説明が行われた後、各ゼミ担当教員と個別面談が行われました。

この懇談会は、保護者のみなさまに本学の教育目標や本学が目指す人材育成、教育の実情、就職状況等を理解していただくとともに、学生の修学状況や学生生活の現状、卒業後の進路等について個別に懇談できる機会としております。

保護者のみなさまは、担当教員との懇談と併せて、教務課及び学生サポートセンター事務室で学業や学生生活の

状況、卒業後の進路・就職活動等について質問されておりました。

ご多忙中にもかかわらず、遠方からも多数の保護者のみなさまにご出席いただいたことに感謝申し上げます。今後とも、本学の教育のさらなる推進に、保護者のみなさまのご協力を賜りたいと考えております。

(学生サポートセンター事務室)



自転車盗難防止訴える

道情報大生4人がデザイン ポスター今春から掲示



【江別】北海道情報大の学生がデザインした自転車の盗難被害防止を呼びかけるポスターが今春から、江別市内の交番や駅、商業施設などに掲示される。江別署と道情報大が25日、ポスターの使用許諾に関する契約を結んだ。

A4サイズの4種類で、情報メディア学部3年生4人が手掛けた。犬のお巡りさんが、自転車に二つ鍵をかけるよう呼びかけた



二重施錠で自転車盗難防ごう 道情報大生が啓発ポスター

江別署に協力
学内に掲示、交番にも来春

【江別】北海道情報大の学生が、二重施錠の重要性を訴える啓発ポスターをデザインし、江別署と連携して市内の交番や駅、商業施設などに掲示する。道情報大は25日、江別署とポスターの使用許諾に関する契約を結んだ。

道情報大の学生4人が、二重施錠の重要性を訴える啓発ポスターをデザインした。ポスターは、黄色と黒を基調にしたデザインで、自転車の盗難の危険性を視覚的に訴えたりしている。

諸岡健吾さん(21)は「自分が作ったポスターが掲げられることになり、とてもうれしい」と話した。三熊武宏署長は「いずれも素晴らしいデザイン。犯罪の防止につながる」と期待を寄せた。(今井潤)



契約書に署名する4名の学生

1.26の北海道新聞記事(記念撮影)

学内掲示紹介の北海道新聞記事

情報大学生が自転車盗難防止にデザインで協力

平成29年1月25日(水) 江別警察署で三熊署長と本学学生4人が『自転車盗難防止』ポスターデザインの使用許諾の書類に署名しました。これは、盗難事案の中でも多数が自転車の盗難犯罪であることから、江別署が本学のデザイン専攻の学生に依頼しました。多数の作品の応募があり、その中から4人の作品が選ばれ、今後使用するための許諾契約が行われました。

参加したのは、いずれも情報メディア学科の4年生紀安瑠さん、3年生の阿部将秀さん、諸岡健吾さん、高橋奈緒さんの4人。採用されたデザインはテーマである「自転車のツーロック推進」のデザイン。それぞれA4サイズにイラストやキャラクターなどとキャッチコピーでレイアウトされ、目立つ色彩でデザインされています。

江別署の依頼を受けたのは平成28

年8月。表現内容を指示した依頼書に沿って、学内に募集のポスターを貼り出し、多数の学生が挑戦しました。9月末に作品が集められ、学内である程度のレベル以上の作品を選出。江別署に推薦した結果、上記4名の作品が選ばれました。その後、江別署からの要請で、修正部分、文字表現、作者のクレジットなどの変更が加えられ、デザインが決定しました。

(学内では、11月から展示され、自転車の盗難犯罪を減らすために一役買っていました。)

江別署によると「2015年の1年間に同署管内(江別市、新篠津村)で発生した自転車の盗難件数は189件。このうち98件は鍵をかけているのに被害にあっている。発生場所は野幌駅の30件を筆頭に高砂駅の21件、大麻駅の19件、イオン江別店の14件と、人

が集まる駅や商業施設に集中している。被害者の多くは通学で自転車を利用している高校生や大学生」とのこと。

注意を呼びかけるには、同年代が作ったポスターの方が訴求力があると江別署では言っている(北海道新聞より)。「ツーロックにすることで、見た目で諦めてもらうこと、施錠を壊すことに時間がかかると、発見されやすいので、犯罪の未然防止につながることで、是非ツーロックを実施して欲しい」とのことです。

一番簡単に外せるのは後輪に付いているリング式のロックで、「これは、簡単に外れるので、安全ではない。それにプラスして、もう一つのロックをつけることにより、盗難にあう可能性をかなり減らすことができる」とのことです。皆さんも、簡単なもので良いので、ツーロックを実践しましょう。

恒例のHIU ポスターデザインコンテスト表彰式が行われました

2016年 ポスター デザインコンテスト

平成29年1月31日(火)インフォメーションプラザにて、2016HIUポスターコンテストの表彰式が行われました。

5月末に HIU 部門と江別イメージアップ部門の2部門で募集が開始されました。

HIU 部門では、大学の紹介や、学部、大学院、通信教育学科などの構成や、大学の特徴を図式で表したり、イラストで表したり、それぞれのデザインコンセプトに沿って出来上がった作品が18点。江別部門でも18点の応募がありました。

この応募作品の中から、4回の審査を経て、この日表彰された15点が受賞しました。

授賞式

授賞式は、コンテスト全体の流れと、審査、受賞作品の簡単な紹介、次に学長から表彰状と奨学金が贈呈されました。学長からポスターデザインに対するお話があり、2部門の最優秀賞と優秀賞の学生から感想と作品の紹介がありました。隼田教授から全体を通しての評価をいただき、全員で記念写真を撮り、授賞式は終了しました。

講評

今回のコンテスト応募作品の特徴として、HIU 部門ではオリジナリティ溢れる表現が多く、いろいろなアプローチが目を楽しませてくれました。特に2年生の作品が多く、新鮮なデザインが目立っていました。

江別部門では、「イメージアップ」というテーマがあったので、写真をき



受賞者リスト

HIU部門

優秀賞

1522029_村上詩織 1522047_久保内良

奨励賞

1322603_程家園 1422025_福田恭也

1322602_紀安瑠 1522009_惣田沙耶

1522019_米谷瑠夏



江別部門

最優秀賞

1422034_山田優美菜

優秀賞

1422032_高橋奈緒

奨励賞

1422033_松谷咲季 1522018_八重樫洸太

1522046_草嶋真穂 1522051_高橋史織



さんの応募を待っています。

(ポスターデザインコンテストグループ・川上正博)



れいにレイアウトし、その周りをグラフィカルなデザインで演出した作品が多く、楽しいデザインが多かったのが特徴でした。こちらには3年生の応募が多く、画像処理や細かなデザインの配慮が出来た完成度の高い作品が多かった印象があります。

来年以降も続きますので、多くの皆

先端経営学科 女子会開催

2016年11月29日(火)の2講、アクティブラーニング教室において、先端経営学科で初めての女子会が開催されました。コンセプトは、「縦のつながりを作ろう!」です。

1年生～4年生の女子学生が15人集まり、まずは自己紹介からスタート。学年が違うと初めて知り合う学生も多かったようです。

終始、あたたかな雰囲気の中、お菓子を食べながら、就職活動やゼミ活動についてなど、さまざまなことを語り合っていました。特に、3、4年生が場を盛り上げてくれ、笑いが絶えませんでした。

後日、「本当に楽しかったです!」、「話すぎて喉がかわれました」、「またぜひ、開いてほしいです」などという感想を聞き、想像以上の大反響ぶりに驚きました。学生から、「卒業生も呼んでみては!?!」という提案もあり、

今回は拡大女子会の開催も検討したいと考えています。女子学生同士の縦のつながりも大切にしながら、より大学生活を楽しんでくれればと思います。

先端経営学科 松本紗矢子



2016年「日中文化交流サロン」に参加して

外国人留学生委員会 経営情報学部教授 玉置重俊



すこぶる驚きと刺激を受けたことであろう。このように、参加者全員の個人的な自己紹介を通して、会場全体の雰囲気や様子も、一段と和み、何とも楽しくなってきた。

その後の催し物では、「えべつ手話の会」12名の女性の皆様には、昨年に引き続き、ご参加を頂き、またいろいろと熱演して下さいました。例えば、皆さんが日本の流行歌や童謡などを歌う場合には、実際に手話を交えて、本学の留学生のために、何曲か分かりやすく、かつ丁寧に披露されておられた。今回も、1人での優雅な舞踊や3、4名での楽しい余興そして全員での合同演技などで、本当に多彩なパフォーマンスを見事に演出し、日本の女性の情熱やパワーなどを存分に発揮なさっていた。特に、淡い青色で統一されたトレーナーの服装にも、皆さんのやる気と熱意がしみじみと感じられ、とてもありがたかった。

本学の留学生たちも、はじめは笑いながら、それらを見物していたのだが、何と途中から、「えべつ手話の会」の方から、突然に彼らにも短い色物のスカートを配られて、それを身に付けて、一緒に踊るように誘われてしまった。したがって、6・7名の留学生は戸惑いながらも、周りを見ながら、何とか即興の踊りの輪に参加せざるを得なかった。

その時点では、会場全体がとにかく笑いの渦に巻き込まれて、観客たちも留学生たちの臨機応変のパフォーマンスを大いに楽しんでおられた。確かに、

昨年の11月26日(土)、午後1時半から、野幌公会堂において、「江別日中友好の会」が主催する「日中文化交流サロン」が開かれ、本学の16名の中国人留学生も正式な招待を受けて、江別市民の皆様と大変楽しい交流をしながら、相互に心温まる親睦を深めることができた。したがって、当日における具体的な活動状況を学内の皆様に、いささか紹介してみたい。

「江別日中友好の会」は、20年以上前から、日中友好の文化交流や相互親睦などを積極的に促進させてきた、素晴らしい民間団体である。その方々は、やはり本学の留学生にも大きな関心を示され、江別市民と中国人留学生との交流及び親睦を一段と活性化させるために、7年ほど前より、「日中文化交流サロン」というイベントを開催されている。

さて、今回の状況だが、交流サロンの司会は、中国語の勉強が大好きで、もちろん中国語能力も十分に備えた松本景子理事がご担当なされ、流暢な分かりやすい中国語で、参加者全員を温かく迎えて下さった。その後、「江

別日中友好の会」の望月芳明会長がご挨拶を述べられ、筆者も来賓としての挨拶をさせられて、いよいよ交流サロンは始まった。

会場の各テーブルには、6～8名程度に分かれて、江別市民の皆様と本学の留学生たちが座っていたので、お互いに近くの方がどのような人物なのか、ほとんど理解できていなかった。したがって、最初は、やはり参加者全員による簡単な自己紹介が行われ、相互に国籍や人物の確認がなされた。自己紹介の時間は、各自1分間ほどだったが、留学生は習いたての日本語を何とか話し、10名近くの江別市民の方は、かなり準備された、元気溢れる中国語を使って下さった。

一部市民の方々が話された中国語の発音と内容は、正直に言うと、筆者には半分ぐらいしか聞き取れないものだったが、ただ、この日のために、皆様が懸命に中国語を勉強された努力と情熱には、本当に頭が下がるし、また大きな価値もあったと思う。留学生たちにとっても、何人かの日本人が話した、おもしろくて奇怪な中国語には、

本学の留学生の臨機応変な態度と素早い適応力が見事だったので、筆者もとても興奮して、何枚もスナップ写真を撮りまくったほどであった。

次の項目では、本学の留学生がいよいよ登場し、先ず3名の留学生（程家園さん、紀安璐さん、趙偲菴さん）が、事前に中国語の歌詞を日本の方々に配付して、美しい中国の歌を2曲ほど発表し、観客を魅了した。その後には、李勁愷君が1人で、広東語の中国の歌を堂々と



歌ってくれた。

最後の項目では、留学生も何人か協力して、誰もが興奮するビンゴゲーム大会を行い、参加者全員がそれぞれ心の籠もった、ありがたい景品を手に入れて、とても満足して喜んでいました。今回の交流サロンでは、ありがたいことに、「江別日中友好の会」の幹事の方が、わざわざ参加した留学生たちのために、それぞれ名札も用意して下さい、皆さんの接待の細かい温かさには、心から感激を覚えた。とにかく、本学から参加した留学生たちは、江別市民の方々と素晴らしい交流と貴重な親睦を交わすことができ、忘れがたい至福のひとつを体験したはずである。



この交流サロンの開催に当たっては、「江別日中友好の会」の後藤一昭様、岩館明美様には、事前に多大なご協力とご支援を頂き、心から御礼申し上げます。まさに、「日中文化交流サロン」は、江別市民が創造する、手作りのイベントなのですが、これが日中友好の草の根の交流会として、益々発展してゆければ、将来の民間レベルでの日中関係には、素晴らしい友情と信頼が築かれると確信いたします。

大学院からの報告

平成28年度 北海道情報大学大学院 学位論文等公開発表会を開催しました

平成29年1月31日(火)13時から、本学213教室において、平成28年度北海道情報大学大学院学位論文等公開発表会を開催しました。当日は、学位

論文等の事前審査に合格した3名が、出席した教職員及び学生に対し、自身の研究内容や成果について発表を行いました。

【発表者及び学位論文等題名】

- ・ 佐藤 恭平 「農業生産法人雇用者の起業意識調査:北海道の事例を中心に」
- ・ 燕 辰峰 「南京市でのマンション管理コンサルティング会社設立における課題解決に関する研究」
- ・ 今田 翔 「SDNコントローラとスイッチ間の通信に基づいたネットワーク監視に関する研究」



◆ 北海道情報大学大学院 経営情報学研究科・経営情報学専攻（修士課程）学生の学会発表について

情報文化学会北海道支部 第13回総会・研究発表会（於:北海道大学）	
5月22日	燕 辰峰 修士課程2年 アカウンティング・マネジメント分野 「南京市におけるマンション管理業の発展を促すための研究 ーマンション管理支援会社のビジネスプラン作成と設立ー」

ふらっとルーム

Winter Party 12.19mon

ふらっとルームでは、学生がふらっと立ち寄り、学校生活などでの相談ができる他にも、学生自身がイベントを企画、実行しています。

今年度の後期は、他学年・他学科との交流を深めることをテーマにふらっと焼き芋、たこ焼きやパンケーキを食べながら交流した winter party、書き初めを開催しました。

焼き芋の会 10.26wed

焼き芋の会は、今年で3回目の開催でした。今年は、焼き芋、じゃがいも、マシュマロに加えてパイナップルも焼いて食べました。このパイナップルが、来年度以降の名物になっているかは、ぜひイベントに足を運んで確かめて来てください。今年は、約60名の学生が参加してくれました。芋が焼けるまでの待ち時間には、集まった他学部・他学年の学生との交流もできていました。



winter partyではたこ焼きやパンケーキを食べながら他学年・他学科との交流をしました。このイベントでは大学生活の中で意外と忘れがちな季節感を味わってもらうためにも、「冬」を全面的に押し出したポスターを作成しました。ちなみに追加で「蛸」というポスターを掲示しました。実は「蛸」と「凧」という掛詞的なつながりが「冬」のイベントにたこ焼きを選んだ理由ということにきっと気がついた人は少ないと思います(笑)。イベント当日は、午前中にたこ焼き、午後はおやつにパンケーキを焼き、約60名の学生が趣味や他学部などの話をして盛り上がりました。

イベント人 報告



このようなイベントを開催することで、サークル以外での他学年・他学部との話す機会が増え、その後も交流を深めることができると考えています。また、他学年・他学科との交流を通して、先輩に学校生活のことや勉強、就職活動のこと、他学科ではどのような取り組みを

しているのかを知ることができます。様々なことを知ることで今後の活動を広げていくことができる機会でもあると思っています。

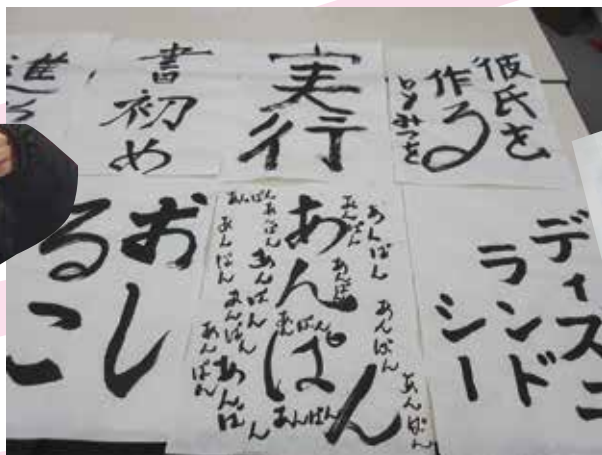
去年の反省点であったイベントの参加者が少なかった点は学内への呼びかけ、イベントの告知を変えた結果、よりふらっとルームを知ってもらうことができ、改善できたと思います。今年の反省点は一人では参加しにくいイベントだったことです。来年度の課題として、一人でもふらっと寄れるようなイベントを企画、実行することだと考えています。

これからも学生全体が楽しめるイベントを企画し、実行していきますので、協力してくれるサークルや、ぜひ一緒にイベントを企画して実行してみたい学生がいればふらっとルームへお越しください。お待ちしております。

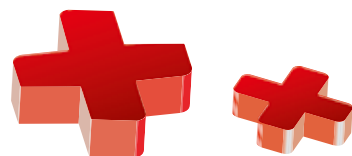
書き初め大会 1.11wed

書き初めでは今年一年の抱負や去年の反省を書いてもらい、おしるこや餅などを食べながら楽しくコミュニケーションをとりました。

学生の他にも、教員や職員の方もふらっと寄っていくので、趣味の話などで今まで知らなかった一面を発見し、身近に感じることができました。



保健センターより



保健センター 柳沢佳子

+ インフルエンザが大流行！

今年の冬はインフルエンザが大流行ですね。残念ながらかかってしまった方も多いと思います。そこで初めて、今まで利用したことのない保健センターに足を運んだ方もいたようです。

保健センターを訪れる学生さんに接していると思うことは、体温計を自宅に用意していない方が多い点です。保健

センターには数本の貸し出し用の体温計はありますが、すぐに在庫がなくなっていました。熱の出る病気は風邪やインフルエンザだけではなく、最近ではジカ熱、麻疹（はしか）などの感染症のほか虫垂炎などでも熱が出ます。是非、体温計を1本用意していただきたいと思います。

+ 日ごろから対策を

日ごろの健康管理がとても重要です。感染症が流行する季節はうがいと手洗いをしっかりと行いましょう。そして、睡眠をとること、決まった時間に起きること、朝ご飯を食べること、適度に体を動かすことがとても重要です。

平成28年4月に実施した「学生定期健康診断」の中で、学生の皆さんに保健調査に回答してもらいました。その結果、「平日毎朝朝食を食べる」と答えた学生は51.1%、朝食を食べることで体温が上がり免疫力もアップします。また、記憶力もアップするという研究報告もあるようです。日ごろからバナナ1本でも良いので何かしら食べるようにしたいですね。

それから、今回の保健調査では学生の睡眠障害についても調査しました。その結果何らかの睡眠障害を抱える学生さんが57.2%もいました。また、朝食を摂取しない学生さんでは何らかの睡眠障害を抱える方が有意に多く見られました。睡眠が上手く取れないと、免疫力も低下します。朝食をとることで睡眠も改善し免疫力もアップします。一石二鳥です。また、良い睡眠をとるには「起床時間を一定にすること」「昼寝を15分以内」にすることも大事です。起床時間を決めている学生さんは42.5%、昼寝を1時間以上する学生さんが16.1%いました。情報大生の睡眠の問題はまだまだ改善の余地がありそうです。

+ 感染症にかかったら…

学生の皆さんは「**感染症に関する証明書**」をご存知でしょうか？

学校感染症に罹患した時に、この証明書を医療機関で記載してもらおうと、「特別欠席」や「追試」の手続きなどが可能です。この存在を知らない学生さんも多いようで、医療機関が発行する診断書様式で記入してもらおう方も多いです。

医療機関によっては、「学校が定めている様式に記載する場合は文書料を取らない」というところもあります（文書料をとる医療機関あります）。この時期に風邪で受診する場合はあらかじめ、「感染症に関する証明書」を持って受診することをお勧めします（ただ

し、指定感染症以外には使えません）。**証明書の様式は、学生ポータルサイトのメニューバーの下の方にあります。**

ここをクリックするとダウンロードとプリントアウトができます。自宅にプリンターがない学生さんは、元気な時に保健センターで様式をもらっておくと安心かと思います。体温計、感染症に関する証明書は自宅に備えておきましょう。



柳沢佳子先生

● 保健センターでは、けがや病気の応急処置だけではなく、生活習慣が理由で起こる心身の不調の相談にもなっています。「風邪をひきやすい」「体重が気になる」「睡眠のことで困っている」など気軽に相談に来てくださいね。

この先生の裏の顔シリーズ

第9回 守 啓祐先生

情報メディア学部 教授

謎の先生の正体は？
わからなかった！

とある早朝というか深夜、彼はミルクロードからラピュタの道を横目に見ながら、かぶと岩展望所を抜けマゼノ溪谷に向けて KP61 を走らせる。この時はまだラピュタの道という名前は有名でなかったが、出勤前に紅葉の写真を撮りに行くのが目的である。側道に入り車一台分のダートを楽しげに走る。対向車が来ると危ないので窓を少し開け他の車の音を聞いているようだ。しかし気を抜くとたまに土手に突っ込むことがある。とりあえず崖から落ちた事は無いようだ。この前、土手に突っ込んで牧場の人にトラクターで引っ張り出してもらったのは愛嬌だ。懲りずに何回もスタックして事故処理レッカー車のお世話になっているらしい。そのため事故レッカーは現金払いが基本なのでその代金分の現金を用意しているのは内緒だ。紅葉を撮る場所も車を止めるスペースは無い。通行の車がないことに気をつけながら撮影ポイントで朝日を待っている。ちょうど良い状態で太陽が上がってくればよいが、そうでない時はさっさと店じまいをして帰るようだ。前は、せっかく来たからと何枚か撮って帰っていたが、ゴミを生産するためにフィルムを使うのは惜しいので今は何もせずに帰る。撮影までの準備手順が多く気楽に撮れない中版以上のほうが、135

よりフィルム代と現像代はかからないらしい。しかしフィルムサイズが上がると機材が重くなるので体力勝負のようだ。帰りに、雲海チェックで大観峰に寄っている。ここも撮影ポイントで良く見る人がいる。以前、話をしたことがある人は北九州から2時間ぐらいかけて朝の時間に撮って帰るらしい。自分のことを棚にあげて、酔狂なことだと呆れているのが度し難い。季節に合わせて仙酔峡のミヤマキリシマ、二重峠の豊後街道の石畳、大観峰からの雲海、南阿蘇の根子岳、菊池溪谷、高千穂峡、垂玉地獄、椎葉、高森の千本桜と回っているらしい。マゼノ溪谷は、紅葉とともに春のサクラ、新緑も絶品らしい。とは言っても使えないゴミポジを大量生産しているのが現実であろう。休みの日は、工士さんで作ってもらったロードレーサーで川尻旧道までそばを食いにいくようだ。早く行かないと日曜限定 10 枚の一番粉を使ったそばが食べられないので先を急いでいる。近くには河尻神宮があり、神宮内の能舞台改装後に開催された山下洋輔さんのジャズコンサートを見に行ったら能楽殿があるらしい。同時期には日本のウッドストックとも言われたアスペクタの BEATCHILD といい面白いイベントをやる土地柄だ。暴風雨の中のイベント、今では開催できな

いと遠い目になっている。

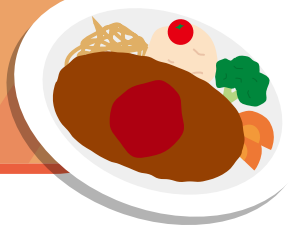
最近では体力の衰えのためと写真機材の費用が捻出できないのか、お手軽機材を使って近場でしか撮っていないようだ。もっぱら仕事から帰って夕食の準備をするついでに嗜む酒が楽しみか。江別の酒屋には、なぜこれが置いているのかよくわからない酒があるようだ。数年前、野幌の酒店にイチロースモルトが数本ひっそりと置かれているのを発見して全部買い占めていったらしい。この時の値段はプレミアが付く以前の値段で、ほぼ定価だったが今では数倍に跳ね上がっている。といっても既に中身はない。正月に帰省した時には、新千歳空港のバーで、肥土伊知郎氏のサイン入りボトルが奥の列にディスプレイされていたのを通路から目ざとく見つけ、メニューには載っていなかったが飲ませてもらっていた。残念ながらカードシリーズではなくリーフシリーズではあるが。楽しみといえばこれから出る予定の、山崎ワイナリーのスパークリング、厚岸蒸溜所のウイスキー、そしてきたしずくの酒らしい。

最近では寄る年波には勝てず、小さな電子回路を使う時にサージカルルーペみたいなものを買おうかどうか迷っているらしい。視野径が大きく焦点深度が深く歪の少ないものは高いし、買ったならマケな気がするらしく、唸りだしてはや数年。その前に、シニアレンズの中近用レンズだけじゃなくて、近用ワイドビジョンレンズのほうが先だろうと天の声が。



秋の食生活改善運動

1コイン朝食!



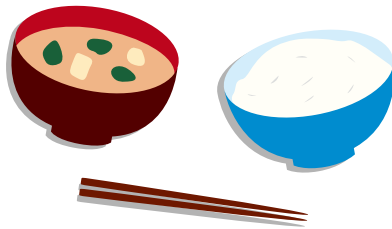
● 秋の食生活改善運動(1コイン朝食)が実施されました ●

江別市に所在する4大学(本学、酪農学園大学、札幌学院大学、北翔大学)の共同企画「食生活改善運動1コイン(100円)朝食」が10月26日(水)から28日(金)まで行われました。

この運動も、今回で18回目(平成20年度から春・秋に実施)を迎えました。朝食は、心身共に健康な学生生活を送るための基礎になります。しかし、親元から離れて生活していると、だんだん健全な食生活から離れ、朝食をとら

ないことで生活リズムが乱れたり、不規則な食生活が原因で体調を崩してしまうケースも見受けられます。

学生にきちんと朝食をとる習慣づけができればと1コイン(100円)での運動を実施しています。



3日間のメニュー

10月26日(和食メニュー)

豚の生姜焼き、揚げ出し豆腐、厚焼玉子、ポテトサラダ、ご飯、味噌汁、漬物、ゼリー、牛乳またはオレンジジュース

10月27日(洋食メニュー)

煮込みハンバーグ(ゆで卵1/2ケ、フライドポテト、MIXベジタブル、スパゲティ)、野菜サラダ、ご飯、コンソメスープ、ヨーグルト、牛乳またはオレンジジュース

10月28日(中華メニュー)

鶏の唐揚げ甘酢あんかけ、揚げギョーザ、野菜ナムル、中華スープ、チャーハン、杏仁フルーツ、牛乳またはオレンジジュース



食堂の様子

編集隊から

本学の学生には、一人暮らしで自炊をしている学生が多いです。しかし、朝ごはんをとらないことは生活リズムが乱れることにつながります。私もその中の一人で、朝起きれなかったり朝ごはんをとることが減り、しっかりと食生活や普段の生活を送っていませんでした。

この1コイン朝食に行き、実際に食

べてきました。朝からしっかりと食事、しかも十分なボリュームを食べることが出来、大変嬉しい内容でした。

1コイン朝食に参加すると、普段の食生活が乱れていることに気づき、改善していこうという気持ちにさせてくれました。また次回も参加していきたいと思いました。(江良周悟)



2017年度のHIUカレンダーができました！

2017 HIU CALENDAR is completed!

来年度のHIUカレンダーを作るプロジェクトは、2016年9月20日(火) 18:00より始まりました。

夏休み前より、校内に貼り出した「カレプロ隊員・募集」ポスターの指示通り、ドレスコード＝サングラス着用で大勢が集まってきました。情報メディア学科の1年生から4年生まで20人あまりが集合。まずは、プロジェクトの役割分担、各月のビジュアル分担を決めます。複数の希望者が、同じ月にたくさんの作品で挑戦します。



今回はカレンダーのサイズが変わるため、全体のデザインも変更しました。このデザインの担当も決めなければなりません。

11月には、全体のデザインが決まり、それに合わせたビジュアルが集まってきました。



今回のカレンダーも力作揃い。情報大学の学生の多彩なビジュアル表現をふんだんに盛り込み、大学の一年間のスケジュールや行事を分かりやすくまとめた「HIU カレンダー 2017」。ぜひ、皆さんお使いください。

11月29日(火)

には全作品を集めての「総選挙」が行われ、各月に選ばれた作品は仕上げに入ります。



表紙や裏表紙、メンバー紹介の担当者もデータを揃えて、デザインをはじめます。一番大変なのは、全カレンダーの月ごとのデータを作り、ビジュアルを配置して印刷データを完成させるデザイナーです。

そして、事務局の2回の校正で正確な文字情報を完成させ、12月中旬に印刷会社にお願しました。その後も最終校正を経て、印刷が出来上がったのは2月17日(金)でした。



募集!
カレプロ隊員
1st meeting 26th July 18:00 Semi-room 15



2 February



10 October



明神ゼミ

経営情報学部
先端経営学科



3年生が1年経過した明神ゼミは「デジタルビジネス」の研究室です。

新しい「売り手」と「買い手」を繋いで革新的な価値を創り出すのがデジタルビジネス。消費者目線を持った学生が起業するにはもってこいの特徴を有しています。

例えば、A君は野球グローブ。カタログを見ながら自分の手に合うかわから

ないままに購入しているのが現状です。握手ロボットで握力や手の大きさを計測するIoTの活用と、野球部経験者から中学生に助言を送る安心安

全なコミュニティ形成を考えました。

B君はバイトに忙しくて時間に追われている毎日。睡眠時間を短縮できないかと考えた。まず、アプリで現状の睡眠を分析して就寝時間、睡眠環境、起床時間など対策を提案。

個人別のタイムマネジメントを行うもの。

C君は卒業までに就職で有利な資格

を取りたいが、何を取ればよいかかわからない。そこで既得者と挑戦者を繋いで何が適した資格なのか、取得方法を解説し、取得に至るまでフォローする資格取得支援サービスを考えました。

自分のこだわりや強みを生かした就職先のデジタルビジネスを創り出す体験を卒論にしていきます。

デジタルビジネスは苦しいビジネスを自分の夢を叶えるワクワクするものへと変身させます。明神ゼミで楽しい「自分みつけの旅」に出かけましょう。



清水ゼミ

医療情報学部
医療情報学科



138研究室は平成28年度スタートの新しいゼミで、現在、医療情報学科の3年生が4名在籍しています。

主に臨床工学に関連した医療技術(生体情報モニタリングや生命維持管理装置、医療機器安全管理など)とIT技術とをクリエイティブな発想をもって融合させ、医療の現場に新しい提案をす

ることをひとつの目標としています。

現在の取り組みとしては、医療機関における病院食誤配膳防止システムの開発、認知症作業療法中の生体情報の変化を基に各々に最適作業を提供する取り組み、地理情報システムを活用したAED配置の最適化についての検討、温度管理が必要な医療用デバイスの運

搬・保管システムの開発、などがあります。できるだけ早期にいい成果を出そうとゼミ生一同張り切っています。

「まだ見ぬ誰か(患者さんやご家族)をも幸せにしたい」。そんな気持ちで頑張っています。SIDS(乳幼児突然死症候群)予防や医療過疎地域における医療資源(高度医療機器)の適正配置などにも取り組んでいきます。

現時点では少人数ということもあって学外での活動も少ないのですが、医療機器関連企業に見学に行ったり、学会に参加したりしました。来年度人数が増えたら、ゼミ宿舎やフィールドワークに出たいと考えています。

宮西ゼミ

情報メディア学部
情報メディア学科



宮西ゼミは、2016年4月に開講された新しいゼミで、1期生として3年生の学生が2名入り、ゲーム研究とゲームデザイン、ゲームプログラミングを主なテーマとして活動しています。

今年度は、まずデジタルゲームに関する学術的な先行研究について学び、そこで学んだ知識を使って、遊んだことのあるゲームを分析し、ゼミの中で発表する、という活動をしました。分析す

るゲームは学生自身が好きなものを選びます。今年度はスマートフォン向けゲームや、ピンクの丸いキャラクターが登場する人気アクションゲームについての分析が行われ、それぞれ個性的な発表が行われました。

ゲームの分析が終わったあとは、「ゲームの内容を考える」というゲームデザインの方法について学びますが、方法を学ぶだけでなく、実際に学んだ

方法を使ってゼミのみんなで一緒に話し合いながらアイデアを出していくという活動をしました。時には、昔遊んだゲームの思い出話なども出て、楽しみながら活動しています。ゲームは楽しむためのものなので、作る側も楽しんで作るのが、良いゲームを作るためには必要だと考えています。

2017年度からは1期生が4年生になり、活動はゲームプログラミングへと移行するので、どのようなゲームが出来上がっていくのか、とても楽しみにしています。



渡部ゼミ

経営情報学部
システム情報学科



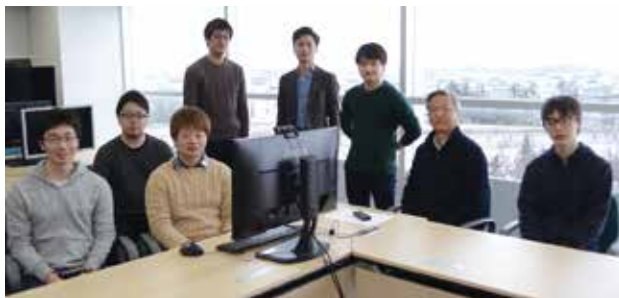
宇宙に興味がある、宇宙大好き、宇宙の勉強がしたい、将来は宇宙に関係した仕事をしたいという学生が集まっています。ゼミで何をするかはみんなで決めます。私たちの身の回りにあるものから宇宙の果てまですべてがゼミのテーマになります。ロケットや人工衛星・探査機などの宇宙開発だけでなく、地震・火山や台風・集中豪雨、森林破

壊や環境変動などの監視、GPS衛星による位置情報を活用したスマートフォンアプリの開発などをゼミで行ってきました。

ゼミ学生の活動場所はeDCタワー 5階の「宇宙情報センター」です。センターに、人工衛星・惑星探査機データベースサーバ、Skype会議システム、データ処理PCなどを設置しています。今の地球や惑星の環境調査・監視、システム・アプリ開発、企業との会議などを行っています。最先端の情報に触れるだけでなく、企業との共同開発にゼミ学生が関わることで卒業後に自分が本

当にやりたいことを見つけるのを期待しています。

宇宙を勉強した学生は就活で困らないと言われていています。その理由は、チームワークがよい、フィールドワークを経験している、プログラミングからデータベース、画像処理などあらゆることを経験しているからです。大学に来てよかったと思えるような活動をゼミでやってみませんか？



平成28年度

北海道情報大学

公開講座

終了報告

平成28年度北海道情報大学公開講座にご参加いただき、まことにありがとうございます。厚く御礼申し上げます。おかげをもちまして、全31講座にたくさんのご参加をいただき、無事終了することができましたことをご報告させていただきます。

今後も本学の社会教育活動にご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

- ・全31講座 33回実施
- ・総参加人数 407名

No.1 ・【公開イベント】 ミステリー×大学

- ・全1回 ・参加費無料
- ・参加人数 一般64名
- ・当日自由参加型
参加人数は概数

No.2 ・アクティブリスニング (解決志向アプローチ:SFA等) を体験する ～現代におけるコ ミュニケーションの問題性とそ の解決法

- ・全1回 ・参加費1,000円
- ・参加人数 一般6名
- ・教員免許状更新講習との
合同開催

No.3 ・ITでサポートするわたし のからだ ～スマホアプリで健康に！～

- ・全1回 ・参加費500円
- ・参加人数 一般7名

No.4 ・自分がわかる教育カウ セリング体験 (基礎講座)

- ・全1回 ・参加費1,000円
- ・参加人数 一般9名
- ・教員免許状更新講習との
合同開催

No.5 ・デジタルビジネス閑話① 「デジタルと情報社会」

- ・全1回 ・参加費500円
- ・参加人数 一般10名

No.6 ・情報を食べる ～おもしろ さの秘訣は“情報”！？～

- ・全1回 ・参加費500円
- ・参加人数 一般9名

No.7 ・デジタルビジネス閑話② 「e-ビジネスからデジタル ビジネスへ」

- ・全1回 ・参加費500円
- ・参加人数 一般13名

No.8 ・さらに自分がわかる 教育カウンセリング体 験 (応用講座)

- ・全1回 ・参加費1,000円
- ・参加人数 一般4名
- ・教員免許状更新講習との
合同開催

No.9 ・よみなおす 『赤毛のアン』 ～カナダ東海岸の文化に ふれる～

- ・全1回 ・参加費500円
- ・参加人数 一般14名

No.10 ・食と認知機能 ～認知症なんて怖くない !はつらつシニアライフ にむけて～

- ・全1回 ・参加費500円
- ・参加人数 27名

No.11 ・夏休み自由研究教室こども ビデオ講座 ～めざせ映像監督! 広がる自 分ワールド～

- ・全2回 ・参加費無料
- ・参加人数 小学3年生～
小学6年生12名

No.12 ・ミステリーを10倍楽し く読む方法 ～日本ミス テリーの特徴を知ろう～

- ・全1回 ・参加費500円
- ・参加人数 一般28名

No.13 ・暗号の世界への招待 ～身の周りは暗号だらけ～

- ・全1回 ・参加費500円
- ・参加人数 一般12名

No.14 ・MS Officeを 使いこなす (夏期)

- ・全1回 ・参加費3,000円
- ・参加人数 一般4名
- ・教員免許状更新講習との
合同開催

No.15 ・夏休み自由研究教室
～ロボットで科学を学ぼう
・小学生編～

- ・全1回 ・参加費無料
- ・参加人数
小学校高学年と保護者
親子16組 40名

No.16 ・夏休み自由研究教室
～ロボットで科学を学ぼう
・中学生編～

- ・全1回 ・参加費無料
- ・参加人数 中学生9名

No.17 ・心を打つ英語スピーチ
を味わう
～キング牧師の
「I Have a Dream」～

- ・全1回 ・参加費500円
- ・参加人数 一般12名

No.18 ・デジタルビジネス閑話③
「デジタルビジネスを知る」

- ・全1回 ・参加費500円
- ・参加人数 一般9名

No.19 ・お手軽プログラミング
～スマートフォンアプリ
(Android)を作ってみよう～

- ・全1回 ・参加費3,000円
- ・参加人数 一般10名

No.20 ・ネット社会を支える
セキュリティ技術
～パソコンで体験する暗号の仕組み～

- ・全1回 ・参加費3,000円
- ・参加人数 一般3名

No.21 ・MS Officeを使いこなす
(秋期1)

- ・全1回 ・参加費3,000円
- ・参加人数 一般1名
- ・教員免許状更新講習との
合同開催

No.22 ・デジタルビジネス閑話④
「デジタルビジネスとこれからの社会」

- ・全1回 ・参加費500円
- ・参加人数 一般11名

No.23 ・心を打つ英語スピーチを
味わう
～オバマ大統領の2015年一般
教書演説～

- ・全1回 ・参加500円
- ・参加人数 一般7名

No.24 ・フォトムービーを作成
しよう
～Windowsムービーメ
ーカーの使い方～

- ・全2回 ・参加費3,000円
- ・参加人数 一般8名

No.25 ・集団・組織づくりに
役立つ教育カウンセリ
ング講座 ～SGE体験～

- ・全1回 ・参加費1,000円
- ・参加人数 一般8名

No.26 ・惑星探査機「あかつき」
と「はやぶさ2」
～チャレンジに終わりはない～

- ・全1回 ・参加費500円
- ・参加人数 一般24名

No.27 ・MS Officeを使いこなす
(秋期2)

- ・全1回 ・参加費3,000円
- ・参加人数 一般1名
- ・教員免許状更新講習との
合同開催

No.28 ・図形や方程式と複素数

- ・全1回 ・参加費1,000円
- ・参加人数 一般2名
- ・教員免許状更新講習との
合同開催

No.29 ・食と免疫機能
～食事バランスで病気に
負けないカラダづくり～

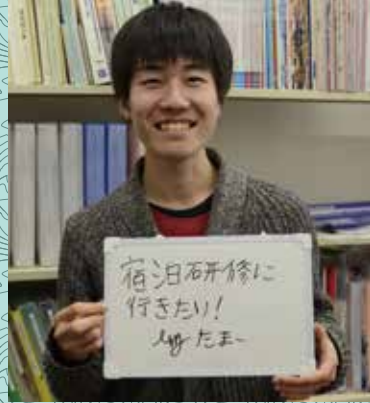
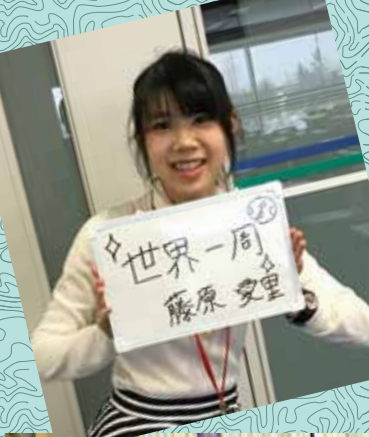
- ・全1回 ・参加費500円
- ・参加人数 20名

No.30 ・画像検査の最前線
～人のようにみる・人が見
られないものをみる～

- ・全1回 ・参加500円
- ・参加人数 一般7名

No.31 ・ようこそ遺伝子の世界へ
・10万円でわかるDNA
～1000ドルゲノム時代が
やってくる～

- ・全1回 ・参加費500円
- ・参加人数 一般16名



テーマ **もし**
大学4年に間く
大学1年に
戻れるなら



大学主要行事など <7月1日~1月31日>

◆◆ 教職員の動向 ◆◆

《教員》 9月30日付 (退職) 准教授 《事務職員》 10月1日付 (昇任) 総務課 用度係長 教務課 教務係長 通信教育部事務部 学生係長 教務課 大学院係主任	荒木 陽子 (医療情報学)	中田 主亮 (総務課 用度係主任) 西部 大嗣 (教務課 教務係主任) 木村 肇 (通信教育部事務部 学生係主任) 武田美由紀 (教務課)
--	---------------	--

◆◆ 7月1日~1月31日 主要行事 ◆◆

◇法人本部◇
10月20日(木) 理事会・評議員会
11月30日(水)~12月2日(金) 有限責任監査法人トーマツ「平成28年度期中監査」

◇大学◇
7月10日(日) アイディアソン
17日(日) オープンキャンパス
23日(土) 留学生バスハイク研修
24日(日) オープンキャンパス
31日(日) オープンキャンパス
8月1日(月) 教育研究評議会
6日(土)~7日(日) A O入学試験(A日程)
9日(火) 学位論文等中間報告会
8日(月)~10日(水) 合同試験日
10日(水)、26日(金) 教職員健康診断
11日(木)~23日(火) 夏期一斉休業
16日(火) 電気設備点検
21日(日) オープンキャンパス
24日(水)~9月1日(木) 国際コラボレーション
28日(日) オープンキャンパス
9月2日(金) カリキュラムアドバイザーボード会議
3日(土)~4日(日) A O入学試験(B日程)
9日(金) 大学院入学試験1次募集
11日(日) A Oセミナー
15日(木) スタートアッププログラム・消防訓練
16日(金) 後期開講
10月6日(木)~7日(金) 大学機関別認証評価実地調査
9日(日) オープンキャンパス
9日(日)~10日(月) 大学祭(蒼天祭)
11日(火) 休講日
15日(土) 3年次編入学試験1次募集
月曜授業日
15日(土)~16日(日) A O入学試験(C日程)
20日(木) 理事会・評議員会
22日(土) 保護者と教員との懇談会
26日(水)~28日(金) 秋の食生活改善運動
11月1日(火) 通信教育部 教育責任者協議会
6日(日) A Oセミナー
19日(土) 教員免許更新講習認定試験
27日(日) 推薦1期入学試験
12月5日(月) 大学院学位論文等事前審査会
10日(土) 教員免許更新講習認定試験
17日(土) 編入学試験(2次募集)、特別A O入学試験(A日程)
22日(木) 大学入試センター試験説明会
27日(火) 木曜授業日
28日(水)~1月4日(水) 年末年始休日
1月9日(月) 推薦2期・特別入学試験
14日(土)~15日(日) 大学入学者選抜大学入試センター試験
21日(土) 教員免許更新講習認定試験
22日(日) 特別A O入学試験B日程
30日(月)~2月1日(水) 合同試験期間

◇大学院◇
7月11日(月) 研究科委員会
8月9日(火) 学位論文等中間報告会
(兼 北海道情報大学学術奨学生選考会)
9月9日(金) 大学院入学希望者選抜試験(1次募集)
11月17日(木) 研究科委員会
12月5日(月) 学位論文等事前審査会
1月20日(金) 研究科委員会
1月31日(火) 学位論文等公開発表会

◇通信教育部◇
7月1日~3日 前期地方スクーリング②
7月11日~14日 前期I Pメディア授業科目試験
7月16日~17日 前期印刷・インターネットメディア授業科目試験②
7月25日~7月30日 夏期スクーリング(1)
8月1日~8月6日 夏期スクーリング(2)
8月24日 秋田教育センター 大学見学
8月26日 平成28年度秋期第1回入学者選考
8月30日 新潟教育センター 大学見学
9月1日 後期I Pメディア授業放映開始
9月9日 平成28年度秋期第2回入学者選考
9月26日 平成28年度秋期第3回入学者選考
10月3日 後期インターネットメディア授業開始
10月5日 平成28年度秋期第4回入学者選考
10月14日 平成29年度春期第1回入学者選考
11月1日 教育責任者協議会
11月7日 平成28年度秋期第2期入学者選考
11月11日 平成29年度春期第2回入学者選考
11月19日~20日 後期印刷・インターネットメディア授業科目試験①
11月25日~27日 後期地方スクーリング(1)(広島)
12月2日~4日 後期地方スクーリング(1)(新潟)
12月5日~8日 後期I Pメディア授業科目試験
12月9日 平成29年度春期第3回入学者選考
12月9日~11日 後期地方スクーリング(1)(東京、名古屋)
12月16日~18日 後期地方スクーリング(1)(札幌、秋田、名古屋、大阪、北九州、大分、鹿児島)
1月7日~9日 後期地方スクーリング(2)(本学、東京、名古屋、大阪、北九州、福岡)
1月18日 平成29年度春期第4回入学者選考
1月21日~22日 後期印刷・インターネットメディア授業科目試験②

◆◆ 広報活動 ◆◆

《進学相談会》
7月:北海道 5会場(斜里、苫小牧、遠軽、南幌、札幌)
8月:北海道 6会場(旭川、北見、釧路、函館、札幌(2))
9月:北海道 9会場(美瑛、帯広(2)、小樽、旭川、新札幌、苫小牧、札幌、網走)
青森県 2会場(青森、八戸)
秋田県 1会場(秋田)

10月:北海道 8会場(函館、帯広、旭川、北見、札幌、中標津、釧路、枝幸)
11月:北海道 25会場(知内、札幌南、旭川、紋別、苫小牧、函館、新札幌(2)、室蘭、深川、札幌(3)、北見、せたな、大樹、札幌北(3)、釧路、帯広、江差、八雲、浦河、静内)
12月:北海道 7会場(名寄、七飯、札幌(2)、帯広、網走、旭川)
1月:北海道 2会場(紋別、中標津)
青森県 1会場(青森)

《高校内ガイダンス》

7月:北海道 6校(北照高校、帯広北高校、羅臼高校、標津高校、釧路明輝高校、釧路江南高校)
東京都 1校(杉並学院高校)
神奈川県1校(関東学院六浦高校)
8月:北海道 3校(岩見沢西高校、帯広三条高校、日本語学院札幌本校)
9月:北海道 4校(本別高校、北星学園大学附属高校、旭川藤女子高校、おといねっふ美術工芸高校)
10月:北海道 7校(千歳北陽高校、札幌大谷高校、藤女子高校、海星学院高校、北海道栄高校、北星学園女子高校、北広島西高校)
埼玉県 1校(浦和麗明高校)
東京都 1校(杉並学院高校)
11月:北海道 9校(伊達緑丘高校、とわの森三愛高校、北見藤女子高校、小樽桜陽高校、江別高校、寿都高校、帯広大谷高校、旭川大学高校、札幌龍谷学園高校)
千葉県 1校(千葉黎明高校)
東京都 3校(関東第一高校、昭和第一高校、東海大学菅生高校)
12月:北海道 8校(札幌北斗高校、遺愛女子高校、札幌第一高校、海星学院高校、札幌創成高校、武修館高校、北海道科学大学高校、上川高校)
青森県 1校(三沢商業高校)
神奈川県2校(横浜創学館高校、相洋高校)
1月:北海道 1校(穂別高校)

《高校内進路講演会》

7月:北海道 4校(北海道栄高校、札幌英藍高校、釧路明輝高校、調子府高校)
9月:北海道 4校(千歳北陽高校、おといねっふ美術工芸高校、遺愛女子高校、羽根高校)
10月:北海道 9校(菅更高校、函館大妻高校、南幌高校、函館工業高校(定時制)、俱知安農業高校、鹿追高校、霧多布高校、旭川龍谷高校、白樺学園高校)
11月:北海道 7校(広尾高校、俱知安高校、函館大学付属有斗高校、富川高校、旭川龍谷高校、札幌東豊高校、旭川商業高校)
12月:北海道 8校(函館商業高校、中標津高校、留寿都高校、別海高校、釧路商業高校、穂別高校、美瑛高校、伊達高校)
1月:北海道 2校(札幌英藍高校、蘭越高校)

《高校出張講義》

7月:北海道 7校(飛鳥未来高校(札幌キャンパス)、斜里高校、釧路明輝高校、標津高校、苫小牧高等商業学校、遠軽高校、美瑛高校)
8月:北海道 1校(平取高校)
9月:北海道 1校(北海道科学大学高校)
10月:北海道 6校(千歳北陽高校、白樺学園高校、海星学院高校、深川西高校、北海学園札幌高校、釧路明輝高校)
11月:北海道 8校(上ノ国高校、月形高校、札幌1山の手高校、雄武高校、江別高校、美瑛高校、札幌清田高校、札幌啓北商業高校)
12月:北海道 2校(中標津高校、寿都高校)

《高校訪問》

7月:北海道149校、埼玉県4校、千葉県2校、東京都3校、神奈川県2校、大分県1校
9月:北海道221校、埼玉県5校、千葉県1校、東京都4校、神奈川県4校
10月:北海道145校、秋田県19校、東京都3校
11月:北海道69校、埼玉県2校、千葉県2校、東京都2校、神奈川県4校
12月:北海道204校
1月:北海道94校、埼玉県4校、千葉県2校、東京都4校、神奈川県2校

《オープンキャンパス》

7月17日(日) 本学
7月24日(日) 本学
7月31日(日) 本学
8月6日(土) 北見、帯広
8月7日(日) 旭川、釧路、函館
8月21日(日) 本学
8月28日(日) 本学
9月18日(日) 本学
10月9日(日) 本学
11月13日(日) 本学

《キャンパス見学会・大学説明会》

12月4日(日) 本学
12月18日(日) 本学
1月21日(土) 本学
1月29日(日) 本学

◇北海道情報大学通信教育部 入学説明会:本学独自◇
7月:8会場(札幌、東京(3)、名古屋、大阪、福岡、大分)
9月:6会場(本学(2)、東京(4))
10月:2会場(本学、東京)
12月:5会場(本学、東京(2)、名古屋、大阪)
◇北海道情報大学通信教育部 合同入学説明会:私立大学通信教育協会主催◇
8月:2会場(名古屋、大阪)
9月:3会場(札幌、福岡、東京)

◆◆ 主な来学者 ◆◆

《国際交流関係》

7月4日~8月5日 タイ国 ラジャマンガラ工科大学 タンヤブリ校
日本語研修(ジツラ先生1名)

《大学機関別認証評価実地調査関係》

10月6日(木)~7日(金) 「(公財)日本高等教育評価機構」(2名)
「平成28年度大学機関別認証評価の評価員」(5名)

《広報室来学者》

7月1日(金) 高校教員バス見学会(教員13名)
7月13日(水) 札幌市立中の高中学校(大学見学:生徒47名、教員2名)
7月21日(木) 札幌平岡高校(大学見学:生徒37名、教員1名)
7月21日(木) 函館大学付属有斗高校(教員1名)
9月1日(木) 紋別市立潮見中学校(大学見学:生徒1名)
9月2日(金) 札幌東豊高校(大学見学:生徒75名、教員3名)
9月9日(金) 札幌市立北白石中学校(大学見学:生徒31名、教員1名)
9月9日(金) 札幌厚別高校(大学見学:生徒28名、教員2名)
9月30日(金) 野幌高校(大学見学:生徒44名)
10月6日(木) 千歳北陽高校(大学見学:生徒4名、教員1名)
10月12日(水) 江別高校(大学見学:生徒50名)
10月17日(月) 苫小牧東高校(大学見学:生徒1名)
10月19日(水) 美瑛市立東中学校(大学見学:生徒16名、教員1名)
10月25日(火) 岩見沢緑陵高校(大学見学:生徒40名)
10月27日(木) 北広島西高校(大学見学:生徒35名)
10月27日(木) 奈井江商業高校(大学見学:生徒34名、教員2名)
11月1日(火) 江別市立江別第三中学校(大学見学:生徒11名)
11月11日(金) 旭川明成高校(大学見学:生徒33名、教員2名)
11月21日(月) 苫小牧東高校(大学見学:生徒1名)
12月9日(金) 夕張高校(大学見学:生徒3名)
1月31日(火) 旭川明成高校(教員1名)

ななかまど 編集隊 vol.67

つくって楽しい！見て楽しい！

どーも!! 自称:キューバ人のモロオカです!
毎号、恒例座談会。ななかまどのあれこれを
ノイモンドオーガニックカフェ本店にて
ゆる〜ゆる〜語り合いました!

参加メンバー



諸「さあ〜座談会は始めるぞお〜！」
堀「はじめるのはいいけど、しゃべりすぎたら収まりきらないから気をつけてね！キリッ」
諸「はいwwしゃべりすぎません！笑じゃまず、作ったページの感想をみなさん一言づつ！」
全員「えーそこから？つまない！笑」
小「俺は大学院生の学会発表とポスコンのページでした。まじめに大学院のことホームページで調べましたヨ！」
諸「うわあああ、えらいっ!!!」
高「私は保健室からのページを担当しました。デザインは白を貴重にして清潔感のある感じを目指しました」
全員 ふむふむ 納得。

堀「私は経営情報学部的女子会ページ担当しました！デザインはもちろんザ・女子力って感じ〜キラキラ〜」
諸「ぼくも女子力身につけたいです」
全員「・・・」
堀「ちなみにりこちゃんは、デザインとか興味あるのー？」
句「はい！もちろんあるのですが、デザインできるか少し不安なんです」
小「俺も最初は不安だったけど、先生も先輩も優しく教えてくれるし、意外と楽しく作れるよ」
句「ほんとうですか！？それなら出来そうな気がしてきました！」
諸「んじゃ、次号から一緒に作ってくれるかな?? (期待)」
全員「いいともって言って！ (小声)」
句「そんな言われたら断れませんか笑」
高「そういえば、全然関係ない話していいですか？」
全員「えっ、なににに??？」
高「実は、私パンケーキ食べるの初めてなんです・・・」
全員「ええー—————！ (驚)」
諸「初めてのお味はいかがですか？」
高「パンがふわふわで、アイスの甘さとフルーツの酸味が絶妙です」
堀「ナイスッ！食レポ！」
高「でも、パンとアイスをバランスよく食べるの難しいですね (汗)」
堀「慣れだよ〜！慣れ〜」
諸「じゃ、次号に向けた意気込みをみなさんお願いします」

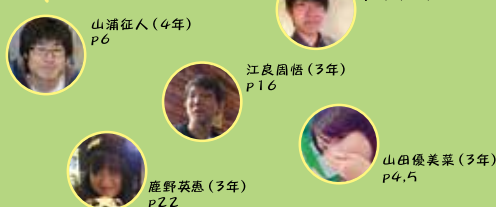
小「デザインを頑張るのはもちろんですけど、スケジュール面でもっと余裕を持って進めたいと思います」
堀「どんなプロジェクトでもやっぱりそこが一番大切なところだよ。時間をきっちり守ることも頭に入れとかなきゃね！」
高「私は、何度もやり直しにならないように一発で完成を目指したいです」
小「俺も一発で完成させたい！たくさん修正するの大変だもん (切実)」
諸「句坂さんはもし次号から入隊したらどんなことを頑張りたいですか？」
句「イラストを描くので絵で表現できるページで力を発揮してみたいです」
諸「最後にこっしー先輩どうですか？」
堀「え、私？wwもう卒業しちゃうよ〜！ずっと続けてきたななかまどが作れなくなるのはやっぱり寂しいよね」
諸「そうでした、ごめんなさい。僕たち後輩にこれからに向けて何かアドバイスをお願いします！」
堀「う〜ん。やっぱり決められた役割の中でも自由に楽しみながらやるってことかな〜！それが一番大事！あとは、ちゃんと全員で連絡を取り合ってみんなで進めていくことかな！」
小「それができるようになったらシメたもんですよね」
諸「では、先輩からのアドバイスを胸に次号も張り切っていきましょう！」



編・集・隊・募・集・中

現在、ななかまどと一緒に編集してくれるかたを募集しております。興味があったり、やる気がある方なら学年を問わないので、ぜひ一層にななかまどを作りましょう！
気になった方、参加したい方は情報メディア学部・川上研究室(228)までお越しください。

不参加メンバー



次号からは新入隊員がぞくぞく登場! ?
どんどんパワーアップしていきます!
ななかまどの最新情報をフカんで友達と語り合うのいいかも! ?

